

ならやま中学校区地域教育協議会

令和6年度 取組報告

中学校区
教育ビジョン

9年間の系統的・継続的な学びを通して 自ら学び続ける心豊かな児童・生徒の育成を目指す

取組概要

少子高齢化の中、通学見守り活動や図書室支援活動はなんとか維持している観があります。しかし人材育成の手立てに事欠いています。広報紙も活動アピールとボランティア募集の紙面となりました。年度後半、「不登校の子どもたちと保護者の支援」と「放課後学習支援」の居場所を地域に展開しようと公民館と講演会協催や同志社大学のボランティアグループの協力を得て「放課後スタディ」開催を試みました。

協議会



事業名：放課後等の学習支援

●同志社大学のボランティアグループと地域の協力を得て「放課後スタディ」開催しました。



事業名：防災教育

●地域の自主防団体と消防団、病院等と協働し、校区内の学校園生徒児童が、防災フェス開催運営に協力し、防災意識の高揚を目指しました。

ならやま中学校運営委員会



事業名：防災教育

●自治会の自主防災組織の指導の下、災害発生時に使用する道具等を実際に使いながら、自分たちにできることは何か考えました。

ならやま小学校運営委員会



事業名：図書支援事業

●朝読書の時間や図書の時間を活用して、地域の2団体による読み聞かせを各クラスに実施し、子どもたちが本に親しむ機会を作りました。

ならやま中学校区地域教育協議会

令和6年度 取組報告

(2ページ目)

右京こだま保育園運営委員会



事業名：栽培活動事業

●地域の方々と、育てた野菜の苗植えと収穫を行いました。

5月：玉ねぎ収穫とサツマイモの苗植え
10月：サツマイモの収穫

神功こども園運営委員会



事業名：教育支援事業

●地域の方に野菜や花の植え方や育て方を教わり、知る喜びや育てる楽しさ、その自然物を使って工夫し試しながら遊ぶ面白さを体験しています。